**職務経歴書**

令和2年7月21日現在

氏名 伊藤　僚亮

**【職務経歴】**

**■株式会社IT経営総合研究所（2020年07月～現在）**

　事業内容：◆ITコンサルティング ◆システム開発 ◆パッケージ導入 ◆スマホアプリ・クラウドサービスの提供 ◆コスト削減に関するサービス提供 ◆子ども教育事業・ロボット教室の運営

資本金：200万円、従業員数：23名（2020年7月現在）

|  |  |
| --- | --- |
| 期間 | 業務内容 |
| 2020年7月  ～現在 | システム開発グループへ配属  主にWordPressを用いた会議室予約システムの構築 |

**■株式会社 エイルシステム（2019年12月～2020年5月）**

　事業内容：IT・ソフトウェアの受託開発、ネットワーク・サーバー構築、モバイルアプリ開発

資本金：100万円、従業員数：9名（2020年3月現在）

|  |  |
| --- | --- |
| 期間 | 業務内容 |
| 2019年12月  ～2020年5月 | スマートフォンアプリ開発チームに配属  主に下記iOS・Androidネイティブアプリの開発に従事  ・EMSデバイス制御用アプリ  ・商業施設ポータルアプリ  ・工務店詳細・実績検索アプリ |

**■株式会社 音生（2019年4月～2019年12月）**

　事業内容：CMS「seezoo」の開発・販売、ウェブサイト企画・制作、システム開発

資本金：1000万円、従業員数：6名（2020年3月現在）

|  |  |
| --- | --- |
| 期間 | 業務内容 |
| 2019年4月  ～2019年12月 | スマートフォンアプリ開発チームに配属  主に下記iOS・Androidネイティブアプリの開発に従事  ・EMSデバイス制御用アプリ  ・商業施設ポータルアプリ  ・工務店詳細・実績検索アプリ  ・商談会向けアンケートアプリ |

**■株式会社 イノアックコーポレーション（2018年10月～2019年3月）**

　事業内容：ウレタン、ゴム、プラスチック、複合材などの高分子材料を用いた製品の製造・販売

資本金：7億2000万円、売上高：1,700億円（2017年12月）、従業員数：1,806名（2017年12月現在）

|  |  |
| --- | --- |
| 期間 | 業務内容 |
| 2018年10月  ～2019年3月 | グローバル技術本部 モールドウレタン材料開発室に配属  主に自動車用モールドウレタンの材料開発に従事  ・要求される性能のためのウレタンフォームの配合検討  ・試作生産ラインでの量産条件検討  ・生産ラインでのトラブル対応・アドバイス  ・客先・仕入先との打ち合わせ対応 |

**■WDB株式会社 エウレカ社（2015年5月～2018年9月）**

　 事業内容：バイオ・化学の研究開発業務における正社員型派遣サービス

　 資本金：4億5千万円、売上高：379億円（18年度）、従業員数：758名（契約社員含む）

|  |  |
| --- | --- |
| 期間 | 業務内容 |
| 2015年5月  ～2018年9月 | ブラザー工業株式会社へ派遣（メカシステム第1開発部に配属）  （マネージャー以下12名）  主に新規レーザープリンタ定着技術として、溶剤定着による常温定着技術開発に従事　(特開2017-068098)  **1．トナー関係**  ・トナーの試作（主に破砕法）、物性評価 (流動分布、流動特性、帯電特性、溶剤への溶解性等)  ・トナーの実機上での耐久性試験  ・試作溶剤定着装置を用いたトナーの定着性評価  **2．定着液関係**  ・エマルジョン系定着液作成条件検討 (乳化による作成のためホモジナイザー、フィルミクスなどを使用)  ・作成した定着液の物性評価 (誘電率、抵抗率、表面張力、界面張力、粘度、紙への吸収性等)  ・試作静電噴霧ヘッドでの噴霧性・定着性評価 |

**■株式会社 佐藤鉄工所（2015年4月～2015年5月）**

事業内容：超大型品加工の受注 、各種機械装置の設計・製作、各種機械装置の改造、オーバーホール

資本金：4,500万円、売上高：27億円（16年度）、従業員数：120名

|  |  |
| --- | --- |
| 期間 | 業務内容 |
| 2015年4月  ～2015年5月 | 製造部に配属  主にCFRP (炭素繊維強化プラスチック)射出成形機の組立業務に従事 |

**【スキル】**

**化学分野**

・実験：高分子合成：主に金属錯体による重縮合、その他重付加、ラジカル重合を経験

　　　　有機合成：配位子やモノマー合成にて経験

・機器：NMR、SEC (GPC)、IR、UV/Vis、熱分析 (TG, DSC)、SEM、レオメーター、コールター、SALAD

**情報分野**

・担当領域：iOSアプリ開発・テスト、Androidアプリ開発・テスト, WordPressを用いたWebページ作成

・使用言語：Swift, Kotlin, Java, HTML, CSS, JavaScript, PHP

**【口頭発表】**

**第45回 中部化学関係学協会支部連合秋季大会にて東海高分子優秀学生発表賞を受賞　(平成26年)**

**題目：ジヒドロキシナフタレン誘導体と2,6‐ジメチルフェノールとの酸化カップリング共重合**

学生時代にはフェノール類とジヒドロキシナフタレンとの酸化カップリング共重合というテーマで、

従来相溶しやすいポリスチレンのフィラー材としてのみしか用いられていなかったポリフェニレンオキシド(PPO)をジヒドロキシナフタレンとの共重合による官能基導入により、相溶性を向上させて用途拡大を目指す研究をしておりました。

指導教授が赴任されたばかりで前任者がおらず、どのように進めていくか手探りの中で実験を進めていました。その中でも徐々に結果を出し、大学院2年で第45回 中部化学関係学協会支部連合秋季大会での口頭発表において東海高分子優秀学生発表賞を受賞することができました。

**【論文報告】**

**Oxidative Coupling Copolymerization of**

**2,6-Dimethylphenol and Dihydroxynaphthalene Affording Poly(phenylene oxide) Derivatives**

ポリ(フェニレンオキシド)誘導体合成のための

2,6-ジメチルフェノールとジヒドロキシナフタレンとの酸化カップリング共重合

*J of Polym.*, **2015**, Article ID 478729. DOI: 10.1155/2015/478729

**(要約)**優れた熱、機械、電気特性を持つエンジニアリングプラスチックとして知られるポリフェニレンオキシド(PPO)への簡便な官能基導入を目的として、2,6-ジメチルフェノール(DMP)と2,3-あるいは2,6-ジヒドロキシナフタレン(DHN)との酸化カップリング共重合を行った。この重合系はDHNの構造により大きく共重合性が変化し、DMPと2,6-DHNとの組み合わせは最も良い共重合性を示すことがわかった。

得られた共重合ポリマーはDHN部位のヒドロキシ基をエステル基やウレタン基へと誘導することで、従来のPPOと全く異なる溶解特性を示すことが明らかになった。

**Effective Synthesis of Poly(2,6-Dimethyl-1,4-Phenylene Oxide)Derivatives by Oxidative Coupling Copolymerization of Alkoxyphenols with Copper(II) Catalyst**

銅(Ⅱ)触媒下でのアルコキシフェノールとの酸化カップリング共重合による

ポリ(2,6-ジメチル-1,4 フェニレンオキシド)誘導体の効率的な合成

*J Adv Cat Sci Technol.*, **4**, 1-7 (2017). DOI: 10.15379/2408-9834.2017.04.01.01

**(要約)**新規なPPO誘導体の合成を目的に、2,6-ジメチルフェノールと種々のアルコキシ基を持つフェノール類との酸化カップリング共重合を行った。

この共重合においてアルコキシフェノール類は効果的に進行し、ポリマー中のユニット比は仕込み比に応じたものとなった。また、共重合におけるアルコキシフェノール類のカップリング位置選択性についても1H NMR にて解析を行った。得られた共重合ポリマーはPPOと比較し、溶解性や熱特性などが大幅に変化した。

**【自己PR】**

私は、どのような研究や業務であっても自分の得意分野の殻に閉じこもらず、且つ、これまで得た経験や知識を活かして業務を進めて行くことができます。

ブラザー工業にて勤務していた際には主にレーザープリンタの新規基盤技術の開発業務について、限られた仕事の幅でルーチンワークをこなすのみではなく、化学以外にもメカや電気、ハードウェアなどの知識も求められるような業務も行うなど、幅広く仕事をしております。更に実際の業務では指示されたことを行うのみではなく、実験計画の立案の際にこれまでの自分の知見からアドバイスを求められることも多くなりました。さらに実施する際もほとんど一人で最後まで作業を任せられるまでに成長することができ、今では自分がいないとチームの業務が回らなくなるとまで言われるようになりました。

また、イノアックコーポレーションにて勤務していた際には、それほど経験のないポリウレタンの材料開発の現場に飛び込み、同じ分野とはいえ新しい事ばかりで、もがきながらでも体系的な知識を徐々に身につけてゆき、業務で関わる自社内の様々な部門の担当者との交渉や調整も早い段階から任せてもらい、短い期間の間に量産に用いるウレタン原料の配合を決定でき、目に見える成果を出すことができました。

さらに、株式会社 音生/エイルシステムでは、未経験のスマートフォンアプリ開発の現場に飛び込み、文字通り右も左も分からない中、少しずつ知識や技術を身に着けていき、開発メンバーとも積極的なコミュニケーションを取りながら仕事を勧めてゆき、現在ではレイアウト作成の大部分や、アプリのリリース作業などは任せてもらえるようになり、チーム内での信頼を得ることが出来るまでになりました。

現在の就業先でも、これまで経験していないWeb開発の分野にて、手探りではありますが、日々学習しながら任された仕事を確実に成し遂げ、さらに社内のコンサルチームが行っているお仕事についても自分の経験から助言を請われるなど、入社してから日が浅いものの、社内で確かな信頼を築いております。

以上の経験を活かしながら、ぜひ貴社のお役に立ちたいと思っております。

以上